

自分が“世界”と出会う場所

早来地区 義務教育学校 について

今後広報紙で紹介すること

今後は次のようなテーマで義務教育学校に関する情報をお伝えしていく予定です。

1月号

建設地や校舎の配置などについて

2月号

なぜ義務教育学校としたのか、なぜその場所にしたのかなどの理由について

3月号

この学校を建てるためにかかる費用などについて

4月号

開校までのスケジュールや新しい学校の教育目標などについて

令和5（2023）年4月、早来地区にて義務教育学校が開校されます。
皆さんにもっと新しい学校について知つていただくため、令和3（2021）年8月号より連載をスタートしました。

今月は、新しい学校の『名前』に関し、9月に行われたアンケート結果を中心にご説明します。

※皆さんからの質問事項や事業の進み具合などによつては、内容を変更することがありますのでご了承ください。

新しい学校の名前について

校名に関するアンケートを実施しました

9月6日から30日にかけて、

新聞折り込み、早来地区小中学校に通う児童・生徒へのチラシ配布、町広報紙への折り込みのほか、インターネットを活用し

は、早来中・早来小・遠浅小・安平小の4校が閉校し、この4校に通う区域の方が一つの学校に集まつて、新たな学校生活を送ります。つまり、全く別の新しい学校としてスタートすると

いうことになりますから、新しく学校の名前を付けることになります。

新しい学校の名前をどのように決めていくのかを協議した結果

安平町のこの学校に興味・関心を持つている皆さんから意見を聴いて決めていこうということになりました。

令和4（2022）年3月までには、正式に決定したいと考えています。

アンケート内容

今回は、「安平町立（あびらちょうりつ）」に続く部分について自由に記載していただき、その理由や想いを書いていただきました。

※広報紙などでは、まだ名前が決まっていないため、「新しい学校」や「早来地区義務教育学校」と表現しているものです。